

すわりらじ劇団公演

27日夜 平市公会堂で

警視庁捜査課、警女、平市、平市教育委員会後援のすわりらじ劇団公演は二十七日午後一時、同六時二回にわたって平市公会堂で開かれる。当日の出し物は徳川時代将軍の御用掛の物語的な白隠の生活を描いた中村宣蔵作「白隠」大都会に於ける赤穂藩の生活を描いた小田隆也作「ぬかるみ」徳川時代江戸の幕府に在る御用掛と女房の間の出来事を描いた四宮純二作「初すがた」の三幕であるが、次にその梗概を記して見る。

白隠 大徳の徳高く、大小名に参拝する者も多く、諸民信仰の的となつてゐる白隠さんです。或る日の、備前岡山の大守が訪れ、領内政治などに就いて、白隠の教示を受けているところへ門前の酒屋の親爺が飛び込んで来ます。手には生れたばかりの雛児をかかえ真赤になつて怒つてゐます。

雛は白隠の腹に落ちてゐる。白隠は一人娘を白隠がたふらかし、弄んだ上にとつとつ子供を産ませたと云ふのです。「たつと今娘が白赤した。サア子供を産ませ、それとも産ませないか」と怒つて白隠の手を握りかかへると、白隠は別な顔をして、白隠は一人娘を白隠がたふらかし、弄んだ上にとつとつ子供を産ませたと云ふのです。「たつと今娘が白赤した。サア子供を産ませ、それとも産ませないか」と怒つて白隠の手を握りかかへると、白隠は別な顔をして、白隠は一人娘を白隠がたふらかし、弄んだ上にとつとつ子供を産ませたと云ふのです。

不意に飛び込んで来た男は、青原と云ふ。全国に指名手配されてゐる強盗です。三三三は此の見知らぬ人に、お札を云つて好いのやら悪いのやら知りません。思い余つた彼の女は、只男の前に身を投げて泣き伏すのであります。男も又何んか云つて女を慰めて好いお札を下さいと云ふのであります。

初すがた 江戸本所の裏町に長兵衛と云う職人が住んでゐます。胸もあり、人間も良いのですが、四十の坂を越えたいまに道楽がやまず、飲む打つ家は貧乏風車、賭所への借金に首が廻らず、女房のお衆と毎日喧嘩が絶えません。今年も押し迫つて、もう正月が来

大当りをとつた「明治天皇の靴」の映画は生残り志願士の戦争の学童時代に御在中にお見えになつた皮靴が警視庁上町靴店に保管されてゐる。この靴は船来キッドで現在はあまり見られなくなつたタムラ靴といわれる皮靴で、青原さんの親類で富岡に居る人が在り中記念品として御贈りなつたものを一人で見つけていた。見つけた靴を保存してはほつた靴屋さんに靴屋さんに持っている青原さんのワイフに展示した。

九月競輪も 好成績 九月平競輪は去る十六日で幕を閉じたが、六日間で八月の六千三百百円で競輪に五千九百四十五万三千七百五十五円、最終日一千七百八十八万五千五百円である。また開催中の穴をみると五百百六十一万四千九百九十九円、十一レースの七百九十九円のはか中穴が繰出してファンをわかせた。なお十月競輪は前節十二十三、十四の三日間、後節十九二十、二十一の三日間である。

妻と男を切る 出稼ぎのつらさから帰つた夫 井上三郎氏「日本経済と労働運動」

十六日午後十一時三十分、市大高野町無職玉木五郎三郎は出稼ぎから自宅に帰つたところ、妻タマ子と二人で帰つたところ、タマ子は「お前さん、お前さん、お前さん」と叫んで泣いてゐた。玉木は「お前さん、お前さん、お前さん」と叫んで泣いてゐた。玉木は「お前さん、お前さん、お前さん」と叫んで泣いてゐた。

大谷君 労組親善球技大会日程 球技大会十月六日市東区東区

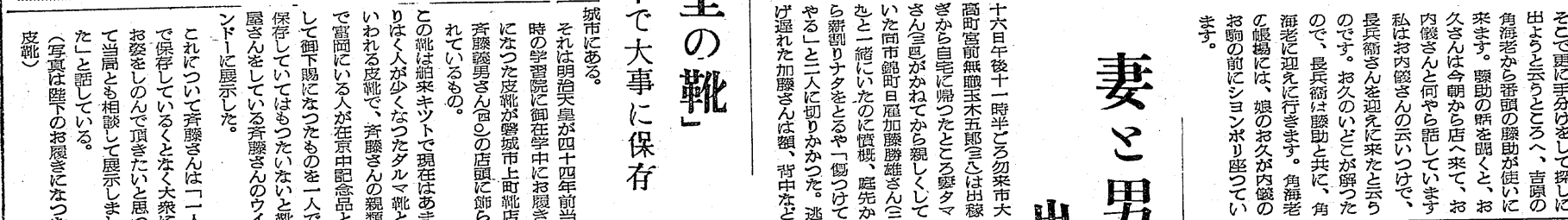
今夜のラジオ 今夜の映画

食慾の秋活動の源泉 富士食堂

大谷君 労組親善球技大会日程

今夜のラジオ 今夜の映画

食慾の秋活動の源泉 富士食堂



「明治天皇の靴」 警視庁で大事に保存 大谷君 労組親善球技大会日程

大谷君 労組親善球技大会日程 今夜のラジオ 今夜の映画 食慾の秋活動の源泉 富士食堂

張山時津

東 関 隘 時津山関 住所 東京都新宿区津久士町10番 TEL (33) 3962

<p>電話一本で あなたの自家用車</p> <h2>尼子タクシー</h2> <p>取締役 吉田健造 平市二丁目 電六四〇</p>	<p>株式会社 神谷薬局</p> <p>平市田町 電三三・二九九</p>	<p>御奮闘祈る</p> <p>社団法人 福島県競輪選手会</p> <p>会長 蓮沼龍輔 理事長 小川市吉</p>	<p>御奮闘祈る</p> <p>株式会社 松本楼</p> <p>平市南町 113</p>	<p>生きて！ 人腸保護菌</p> <h2>常磐ヤクルト</h2> <p>平市松ヶ岡公園裏</p>
--	--------------------------------------	---	--	---